

よこぜ

議会ナビ

No.150



皆さんぜひ来てください (中郷地区高齢者サロン)

盛大に行われた宇根の春まつり



卒業おめでとう



議会のことをコンパクトにお知らせ

議会への意見箱を開設しました  
詳細は8ページをご覧ください

2026年春号 (令和8年3月定例会)

P.2

令和8年度予算を可決  
一般会計47億4800万円  
議員はココに注目!

P.6

4名の議員が登壇  
町の考えを問う [一般質問]

今号の動画

地域おこし協力隊  
に聞いてみた

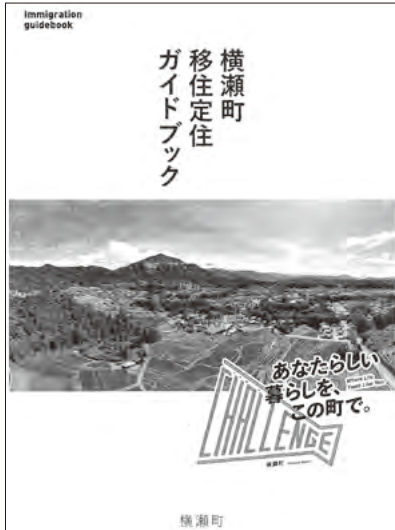


YouTube  
横瀬町公式  
チャンネル



## 議員はココに注目！

3月定例会  
(3/6 ~ 3/10)



# 「カラフルタウン」に向けた 予算編成に！

### 🏠 町づくり・移住

**問** 二地域居住コーディネーターとはどのようなことをするのか。

**答** ファミリー層をターゲットとし、地域の方と移住を希望する方との仲介役を担うもの。

**問** 二地域居住コーディネーター委託料は500万円と額が大きいですが、委託形態は

**答** どのようなものか。  
**答** 保育園につなげるなど、特定のノウハウや顧客を持った法人へ委託することを予定している。

**問** 地域おこし協力隊及び集落支援員を40名ほどの予定をしているが、この管理体制はどのようなものか。また、どのような活動をしているのか、どのような成果があるのか。町民に理解を得るためにどのような広報活動をするのか。

**答** 管理体制は外部人材の中に移住コーディネーターが

いて、相談員として悩みや課題についてアドバイスしている。活動等の内容はホームページにて掲載。活動報告会も開催する予定。

### 🏞️ 観光

**問** 健康増進事業、札所総開帳のイベントを行うとの説明があったが、対象者、対象年齢、PR方法は。

**答** 大人から子供まで、町民観光の方までどなたでも参加できる。移住・定住・交流推進支援事業助成金を申請しており、交付決定されたから広報活動をする。

**問** 観光施設維持管理事業の土地購入費だが、どの辺りの土地を購入するのか。  
**答** あしがくぼ氷柱受付入

り口付近580平方メートルを購入予定。

**問** 観光物品は何をつくるのか。また目論見は。

**答** 札所の総開帳の年でもあるので、観光に関わるグッズの作成を予定。

### 👤 暮らし

**問** 不法投棄対策について減額となっているが、活動等に支障はないのか。

**答** 毎年予算が余るので精査して減額となった。パトロール等も実施している。ボランティアのグリーンパトロールにも協力してもらっている。活動が減っているわけではない。

**問** 老人クラブ連合会への補助金の配分は。

# 慎重



## 当初予算総額 75億3740万7000円を可決

一般会計47億4800万円 特別会計20億3785万円 公営企業会計7億5155万5000円

### 予算に対する討論

#### 【賛成討論】森沢望美 議員

後期基本計画に基づき「カラフルタウン実現に向けた」取組で継続して進める計画は、適切なフィードバックをもとに、また新しく始める計画は「日本一チャレンジする町」を標榜する横瀬町らしさの予算編成になっていると思う。長年お住まいの方も、転入された方も安心安全で住み続けていきたいと思えるような行政運営を期待する。予算・人員が限られている中だが、令和8年度もカラフルタウン実現に向けて町にも住民にも最適な行政サービスを行ってほしいと願う。

7つの柱をもとに、今年度も財政的にバランスの取れた事業になっていると思ひ、賛成する。

#### 【賛成討論】宮原みさ子 議員

一般会計の歳入で個人町民税などでは増加傾向があるものの物価の高騰により、所得の伸び悩みが見られる。厳しい現状の中、町民のために業務を遂行していただき、職員の皆様には日々公僕として高い意識を持ち、なお一層、横瀬町のためにご尽力されることをお願いする。町長の目指す、誰一人取り残さないカラフルタウンが実現され、チャレンジによる新たな横瀬町が創造されることを期待し、当初予算に賛成する。



### 子育て・教育

問 学校ICT整備運営事

答 単位クラブへの補助金額は56万円、1団体に6万円、7団体あるので42万円が均等割で支給され、残り14万円を会員数に応じて配分している。

問 各団体により活動内容が異なる。会員数の多いところが予算的に大変ではないか。

答 各団体の実態を把握して、より活動が有意義になるよう考慮していく。

問 出産祝い金の人数は、増額は考えたか。

答 令和7年度は回線速度1ギガから10ギガ対応に変更する工事。令和8年度は接続環境をよくするためにアクセスポイントの設置工事を行う。

問 今年度は23名を見込んでいる。増額は今後検討していく。

答 令和8年度導入予定のシステムは、保護者と保育士の負担を軽減するため、地域未来交付金を活用する予定。欠席や遅刻をする際にスマホアプリから入力できるようにする。

問 令和7年度は回線速度1ギガから10ギガ対応に変更する工事。令和8年度は接続環境をよくするためにアクセスポイントの設置工事を行う。

答 令和7年度は回線速度1ギガから10ギガ対応に変更する工事。令和8年度は接続環境をよくするためにアクセスポイントの設置工事を行う。

問 令和7年度は回線速度1ギガから10ギガ対応に変更する工事。令和8年度は接続環境をよくするためにアクセスポイントの設置工事を行う。

業は、令和8年度も中学校とともにLAN工事等請負費が計上されているが詳細は。

答 今後検討していく。

問 保育所管理運営事業中の保育システム導入委託料の詳細は。

答 令和8年度導入予定のシステムは、保護者と保育士の負担を軽減するため、地域未来交付金を活用する予定。欠席や遅刻をする際にスマホアプリから入力できるようにする。

また、連絡帳の電子化により、スマホから連絡事項を伝えられることができ、



横瀬町保育所

保育所での様子を写真でお知らせができるようになる。

### 3月定例会での主な質疑

#### 一般会計補正予算

**問** 飼い主のいない猫の不妊去勢手術推進事業は、実績に応じて減額とのことだが大まかな目途がついたというところか。

**答** 今後11頭捕獲予定で、それを見越しての減額補正。

**問** スポットクーラーの用途は。

**答** 小学校1台、中学校4台を購入したい。主に体育館での利用を考えている。

横瀬小学校のスポットクーラー



### 横瀬町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例に対する討論

#### 【反対討論】 関 貴志 議員 10名で議会運営をしているのになぜ11名にするのか!

令和元年に定数削減に関する陳情が町民から出ていたが、議会は議長預かりで止めてしまい、定数削減の検討を議会で行っていなかった事実がある。さらに、議員報酬の増額予定があり議員11名では横瀬町の歳出が増えてしまう。そのため、議員定数を10名にすることで少しでも歳出を減らし町民のために使うべきと考える。

横瀬町の人口が約10年で1,000人減っており、今後も人口減少が予測されている中で議員11名では多く感じられ、また、現在そして過去にも10名で議会運営ができているのにあえて11名にする必要性はない。

町民からの陳情への対応、現在の議員数、議員報酬の増額による歳出を見れば、議会はチャレンジをせず、町民の声を反映しているとは思えない。横瀬町の現状を踏まえると10名が適切な議員数であると考え、11名案に反対。

#### 【賛成討論】 関根 修 議員 議員定数は民主主義の根幹にかかわる問題!

民主主義を研究している有権者で、「議員定数を減らすべき」と考える人はいません。行財政改革を理由に議員定数を削減しても劇的な効果はありません(議員定数は地方交付税の算定基礎となっているため)。議会の2つの機能として、地方議会の機能の1つ目は住民の多様な意見を集約して議論すること、2つ目は地方自治の意思決定を行うことです。委員会は議論する場であり、本会議は議決(意思決定)する場です。2つを両立させて機能させるのが地方議会。議員定数は議会の機能が前提となります。議会の機能を前提に置かず「議員定数が多すぎるから減らしましょう」というのは「理念なき削減」であり、議員定数は少ないほうが効率的ですが、「1人減らしても運営できるから1人減らしてもいい」ではダメ(1人減らすことにどういう意味があるのか説明できない)。

議員定数は常任委員会(議論の場)の数と連動すべきであり、「議員定数=常任委員会の数×一常任委員会の定数(+議長1)」となります。議決するためには議員定数が多いほうがいいが常任委員会は議論を行う合議体であり、効率的に議論を行うためには、経験則として一常任委員会につき6~10人程度が適当。全国町村議長の会の町村議会の制度検討委員会の委員として関わり、その折にも常任委員会の定数は少なくとも6人は必要という当時の専門委員の発言がありました。

よって常任委員会2委員会、定数6計12人の現議員定数がミニマムと考えますが、議会報告会の参加者に行ったアンケート等を配慮し段階的に1減の定数11人の本発議案に賛成します。最後に議員定数の削減を検討する前に、本来議員の能力の開発が重要であり議員が努力せず、真っ先に議員定数削減に取り組むことは、議員の能力のなさの証明につながります。議員一人一人の存在意義を否定しているとも取れます。

令和8年3月定例会・3月臨時会 審議結果と議員の賛否を公開します		審議結果	森沢望美	関貴志	向井芳文	黒澤克久	宮原みさ子	新井鼓次郎	内藤純夫	若林想一郎	関根修	小泉初男
<b>3月定例会</b>												
専決処分	専決処分の承認を求めることについて（令和7年度横瀬町一般会計補正予算（6号））	承認	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○
条例制定	横瀬町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○
	横瀬町乳児等通園支援事業に関する条例	可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○
	横瀬町省エネルギー型暮らし体験住宅条例	可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	×
条例改正	横瀬町議会議員及び横瀬町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○
	横瀬町職員定数条例の一部を改正する条例	可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○
	横瀬町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	※	○	○	×	○	○	○	○
	横瀬町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	※	○	○	×	○	○	○	○
	横瀬町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	※	○	○	×	○	○	○	○
	横瀬町企業版ふるさと納税基金条例の一部を改正する条例	可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○
	横瀬町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○
	横瀬町下水道条例の一部を改正する条例	可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○
補正予算	令和7年度横瀬町一般会計補正予算（第7号）	可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度横瀬町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度横瀬町介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度横瀬町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度横瀬町下水道事業会計補正予算（第2号）	可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○
当初予算	令和8年度横瀬町一般会計予算	可決	○	○	※	○	○	×	○	○	○	○
	令和8年度横瀬町国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	※	○	○	×	○	○	○	○
	令和8年度横瀬町介護保険特別会計予算	可決	○	○	※	○	○	×	○	○	○	○
	令和8年度横瀬町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	※	○	○	×	○	○	○	○
	令和8年度横瀬町下水道事業会計予算	可決	○	○	※	○	○	×	○	○	○	○
その他	ちちぶ定住自立圏形成協定書の変更について	可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○
発議	横瀬町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	×	※	○	○	○	○	○	○	×
<b>3月臨時会</b>												
補正予算	令和7年度横瀬町一般会計補正予算（第8号）	可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	欠
	令和8年度横瀬町一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	欠

## 令和7年度 議長交際費 計12万500円

議長交際費とは、議長が議会を代表して外部と公の交際を進める場合に必要とする経費で、慶祝費・会費・弔慰・見舞・賛助金などがあります。令和7年度は賛助金、年末救援統一募金や会費等に支出しました。

# 横瀬町の「今とこれから」



## 高齢化社会に向けた町のために

宮原みさ子 議員

(まち経営課長) 持続可能な運行に努めていく

乗り合いタクシー  
ブコーさん号



**問** 乗り合いタクシー「ブコーさん号」の現状と改善策や方向性は。

**答** まち経営課長 登録者数は、運行がスタートした令和3年度より4割以上増加している。利用者数も約3割増加している。この5年間で、利用者の利便性向上のため、チケットの配布、お昼の時間帯の予約受付、車両を機動性のある普通車2台体制に変更した。今後、一人でも多くの皆様が快適に利用できるように二次交通利用計画策定で、アンケート調査

を行い、町民の声を把握し、今後を活用していきたい。

**問** 運行に伴う町の財政負担は。

**答** まち経営課長 これまでも国の交付金などを充当し、町の財政負担は2割程度となっている。引き続き効率的かつ効果的に持続可能な運行に努めていく。



## 林野火災対策は

黒澤克久 議員

(総務課長) 未然防止を目的とした警報を運用開始

**問** 林野火災対策について伺う。

**答** 総務課長 消防庁では令和7年の大船渡市などでの大規模林野火災を踏まえ、『林野火災注意報』や『林野火災警報』を創設し、全国の自治体に的確な発令と運用を呼びかけている。これは、自治体の火災予防条例に基づき、危険性に依拠して発令するもので、本年、令和8年1月から全国の一部の自治体で運用が開始されている。秩父消防本部においても、林野火災の未然防止を目的とした「林野火災警報」

の運用を、本年2月1日から開始した。

**問** 火災警報の啓発は。

**答** 総務課長 住民への周知は防災行政無線、安心安全メール、秩父消防本部ホームページ、消防車による巡回広報、及び消防署掲示板への掲示等により迅速かつ確実な情報伝達に努める。



## 町民の命と財産を守る対策について

若林想一郎 議員

(建設課長) 国道の安全対策の要望、危険な橋梁改修を継続

国道299号大字芦ヶ久保  
地内落石撤去作業



**問** 自然災害が頻発する中、町民の命と財産を守る対策の重要性は増している。迂回路のない国道299号の交通障害を未然に防ぐ対策や土砂災害警戒区域の対策、橋梁など老朽化したインフラ施設の対策について伺う。また、町民に必要な災害時の避難場所や防犯対策補助金について、周知が徹底されていないと思われるが、今後の対応は。

**答** 建設課長・総務課長 国道299号は重要な路線であり、これまでも県土整備事務所による工事が実

施され、現況調査と恒久対策が検討されている。住民が安心して生活できるよう、引き続き県へ要望していく。橋梁については、修繕が必要とされる8橋のうち4橋は改修済み。今後も危険箇所を中心に整備を進めていく。避難場所等については、様々な機会を通じて周知・啓発していく。

本会議は原則公開、どなたでも傍聴できます。事前予約は不要です。役場3階にお越しください!

\*議会だよりでは、要約版を掲載しています。



議会ホームページ



## 町民グラウンド南側町道の歩道について

関 貴志 議員

(町長) 安全な歩行環境の確保が課題と認識している

町民グラウンド南側町道



**問** 町民グラウンド南側、町道の拡幅及び歩道の整備は。

**答** 町長 安全に歩ける整備については課題認識している。

**問** グラウンド脇の使用していない用水路を埋め立てて歩道にできないのか。

**答** 建設課長 町民グラウンド土手にある用水路は使用していないが、事実確認を行い、今後拡幅を検討する場合は参考にしていきたい。

**問** 兎沢町有地の開発が優先になっていくのではないのか。

**答** 町長 限られた予算の中で優先順位をつけるのは違いないが、町民グラウンド周りが今のままでいいとは思っていない。課題認識として改善を図っていききたい。

## 委員会から報告します

### 鳥獣害被害と対策

企画財政産業建設常任委員会

2月17日(火)に委員会を開催し、振興課より横瀬町内で主に生息している「鳥獣害の種類・鳥獣害による農業への被害・現状の対策・今後の課題」に関する説明を受けました。質疑は鳥獣害に対するものや耕作放棄地問題、個人で所有する森林の管理などの質問がありました。執行部からは町の助成金に関する広報活動、個人へは森林管理が大切であることを周知し、人と鳥獣とのすみ分けを行っていきように取り組んでいくと報告を受けました。

2月27日(金)に委員会を開催し、建設課より町道3307号線の土砂崩れについての説明を受けました。説明後は現地では被害状況と詳細の説明を受けました。今後の対応は測量を行い、土砂崩れ防止のための設計を検討していくと報告を受けました。



町道3307号線の土砂崩れ現場を視察

### 横瀬町民生委員・児童委員の現状

総務文教厚生常任委員会

2月17日(火)に委員会を開催し、横瀬町民生委員・児童委員の現状について法的根拠、選任基準、活動状況、現状の課題等の説明を受けました。

質疑では、「地域連携の取組・情報連絡・活動費等」があり、担い手不足や業務の複雑化等の課題がある中、しっかりと福祉活動が行われていることを確認することができました。

次に教育委員会の報告では児童・生徒の現状報告のほか、横瀬中学校制服の新デザインの決定及び移行期間の説明を受けました。

### 条例の一部改正や令和8年度当初予算等の可決

秩父広域市町村圏組合議会

2月5日の全員協議会では、諸報告・議会運営について検討しました。

2月12日の2月定例会では2名の一般質問のほか、条例の一部改正、補正予算、当初予算(一般会計・水道事業)の審議を行い、すべて可決しました。

# 議会活動・あれこれ

## 令和7年度 秩父町村議員クラブ研修会 一番求められるのは対話力！

【期日】1月26日(月) 【場所】横瀬町町民会館

令和7年度秩父町村議員クラブ研修会が横瀬町にて開催され、「地域における議員の役割とは（デモポリーを通して対話力を学ぶ）」をテーマに、対話力の重要性について学びました。横瀬町では「ウェルビーイング」なまちづくりを掲げていますが、そのためには町民の皆様のご意見をしっかりお聴きし反映していくことが重要であり、議員に一番求められるのは対話力です。当日は、ロールプレイング型のゲームに各議員が真剣に取り組み、それぞれの学びを得ることができました。



町のために創造力を働かせ学習

## 秩父地域議員連盟 県外視察研修 交流と創意で描く、これからの地方の姿

【期日】1月29日(木) 【場所】栃木県真岡市及び群馬県桐生市

少子高齢化、人口減少対策について、様々な分野から取り組んでいる自治体の事例について研修を行いました。真岡市では図書館、子育て支援センター、地域交流センターを融合した交流拠点施設の運営の取組、また桐生市では低速電動コミュニティバスを活用した観光分野での取組や日本遺産の利活用と周辺整備などについて講演をいただきました。日本遺産である桐生市有隣館を視察しました。



真剣に学ぶ秩父地域の議員

## まるっと横瀬体験住宅見学 平時も有事も支える、持続可能な暮らしのかたち

【期日】3月5日(木) 【場所】まるっと横瀬体験住宅

うらかかガーデンよこぜ脇に建築中の「まるっと横瀬体験住宅」の現場を視察しました。まるっと横瀬体験住宅は省エネルギー型体験住宅で、平時に町民が宿泊して断熱性能の体験をすることができます。また、移住や二地域居住を希望する方向への移住体験施設、災害時は応急仮設住宅へ活用できるなど、移設可能構造を備えた多目的に活用できる公共施設です。当日は大野県知事が訪問されました。



期待高まる省エネ住宅

## よこぜ議会ナビ

2026年春号(令和8年3月定例会)



発行：埼玉県横瀬町議会

〒368-0072

埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬 4545 番地

tel.0494-25-0119 fax.0494-23-9349

発行責任者：議長 向井芳文

編集：広報常任委員会

委員長…宮原みさ子 副委員長…森沢望美

委員…関根 修・黒澤克久・関 貴志



## 皆様の声をお聞かせください



議会への意見箱を開設しました。議会やまちづくりに対する様々なご意見をお寄せください。(オンラインのみ)



※いただいた情報は、慎重に取り扱わせていただきます。

↑回答はこちら

## 次の定例会は 6月中旬 開会予定

本会議は  
どなたでも  
傍聴できます！



詳細は横瀬町議会ホームページをご覧ください  
議会事務局 TEL 25-0119 にお問合せください